



国立精神・神経医療研究センター
バイオバンク

～次世代の医療のために～

研究成果報告書



皆様よりNCNPバイオバンクに提供いただいた臨床試料（血液・髄液等）と臨床情報を利用した研究で以下のような成果が見られましたのでご報告させていただきます。

ご協力ありがとうございました。

【対象となる方】

「筋疾患診断支援および保存と研究利用（筋レポジトリ）」（旧課題名「筋疾患診断支援と筋レポジトリの構築」）（主任研究者：西野一三）の参加に同意し、国立精神・神経医療研究センター神経研究所 疾病研究第一部に血清が送付され、抗MDA5抗体または抗Mi-2抗体が陽性となった方

【研究課題名】

皮膚筋炎患者血清の機能ならびに血清中タンパク質の解析

【研究責任者】

小池貴徳(アステラス製薬株式会社)

【本研究の成果】

皮膚筋炎の病態メカニズムを解明するため、患者血清による血中免疫細胞の起炎作用を評価した。その結果、顕著な炎症反応は確認できず、病態メカニズムの解明には、より詳細な検討が必要だと考えられた。

【本研究に提供している試料・情報】

血液（血清）

年齢、性別、病歴情報（投薬情報含む）、自己抗体情報

【研究期間】

2024年1月17日～2026年3月31日

【試料・情報等扱う機関】

なし

（問い合わせ窓口）

国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター バイオバンク

所属 メディカル・ゲノムセンター バイオバンク部

電話番号 042-346-3520

E-mail: biobank※ncnp.go.jp（※を@に変更してください）